

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1

世界が注目！パラグアイのゴミ山から楽器を制作
**パラグアイカテウラリサイクル楽団メンバーとの
打楽器制作ワークショップ**

●横浜国立大学（学長：鈴木邦雄）は12月3日（火）に世界的に注目を浴びているゴミ山の様々なものから楽器を作成し、演奏しているパラグアイカテウラの楽団メンバー（Orchestra of Recycled Instrument of Cateura）と、パラグアイにゆかりのある日本人、日本に居住するパラグアイ人が世界に普遍的な「音」を通じて交流を図るワークショップを開催します。

■ワークショップの概要

開催日：2013年12月3日（火）14:00～16:30

会 場：横浜国立大学本部棟第一会議室



（出典：無印良品WEBサイト）

■スケジュール

13:30-14:00 受付

14:00-14:05 オープニング挨拶 藤掛洋子（横浜国立大学 教授・ミタイ基金代表）

14:05-14:25 歓迎の演奏（パラグアイハープ演奏：アルパデュオ・ソンリーサ）

14:25-14:40 ワークショップの意図ならび工程に関する説明（日本語・スペイン語）

14:40-15:50 打楽器制作ワークショップ

横国学生・一般参加者・カテウラメンバーを混合グループ

15:50-16:10 音出し、出せる音をハープ・ギターの音程に合わせて探す

16:10-16:20 「炭坑節」等の演奏に参加者全員で挑戦（伴奏：ギター、ハープなど）

16:20-16:25 ハープ他を伴奏に全員で「Un millón de amigos」の合唱

16:25-16:30 クロージング 中川克志准教授・藤掛洋子教授

■申込方法

参加を希望される場合は下記までご連絡ください。

応募者多数の場合は抽選になります。抽選に通った方のみ連絡いたします。

横浜国立大学 大学院都市イノベーション研究院 教授 藤掛洋子 e-mail:yoquita@ynu.ac.jp

■企画：横浜国立大学藤掛洋子研究室（国際協力）・中川克志研究室（音響芸術）・ミタイ基金

■協力：良品計画、アルパデュオ・ソンリーサ

本件に関するお問い合わせ先

横浜国立大学 大学院都市イノベーション研究院 教授 藤掛洋子

電話 090-8858-5636 e-mail: yoquita@ynu.ac.jp

是非ともご取材等をお願いいたします。

■パラグアイカテウラリサイクル楽団とは

南米パラグアイの廃棄物エリアを持つ町、カテウラ(Cateura)で結成された、少年・少女によるオーケストラ。カテウラのゴミ山から楽器を作り子供たちが「音」を通じて交流をはかり世界から注目されています。

■ミタイ基金とは（正式名称：ミタイ・ミタクニヤイ基金）

パラグアイの先住民族の言語でミタイは男児、ミタクニヤイは女児を意味します。日常生活はミタイはこども、という意味で使用されています。

この基金は、南米パラグアイ共和国における非日系農村部の人々と子どもたちに、「教育を届けたい」という思いで1995年より活動しています。これまでに4つの学校の建設支援（1校幼稚園、3校小学校）を行いました。

